

庄原市高野町で

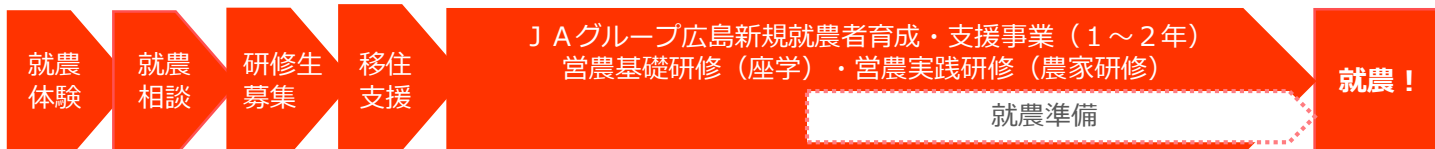


トマト栽培をして

暮らしませんか？



就農までの流れ (U・Iターン就農)



※研修期間は個人で異なります。

見学・就農体験 随時受け付けています！
詳細は裏面をご覧ください！



高野町野菜組合とまと部会の紹介

- 昭和48年に露地で夏秋トマト栽培が始まり、昭和52年にビニールハウス、平成15年に養液土耕システムを導入し、現在の雨よけ栽培となりました。
- 現在は14戸4.4haでトマトを栽培しています。
- 若い生産者が多く、部会活動が活発に行われています。
- 県内のセブンイレブンやモスバーガーにもトマトを提供し、みなさんに召し上がっていただいています。



一緒に高野のトマトを盛り上げましょう！

高野町野菜組合とまと部会のみなさん

トマト栽培の年間スケジュール・栽培モデル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
トマト		準備 ●	定植		収穫			
補完露地品目 (だいこん)	播種 ▲			収穫		播種 ▲		収穫

《経営モデル：夫婦2人の場合》

経営面積 50a
収 量 9,000kg/10a

売上高 1,285万円
－ 経 費 873万円

所 得 412万円

《補完露地品目 (だいこん) を栽培する場合》

経営面積 30a×年2作
収 量 3,000kg/10a

売上高 159万円
－ 経 費 112万円

所 得 46万円



- 年間総労働時間：1,775h(経営主)
- 労働力：本人+妻+臨時雇用3名

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。
※冬季は、高速道路除雪作業やスキー場アルバイトなどの副業で収入を確保することもできます。

● 求める人材

- ①本気で農業をしたい方
- ②農業経験や年齢問わずチャレンジしたい方
※補助事業を活用する場合は43歳以下
- ③就農開始までに庄原市内に住所を有する方
- ④研修後1年以内に独立就農を目指す方
- ⑤部会活動や地域活動に積極的に参加する方
- ⑥就農に必要な費用を用意できる方
※200万円程度の資金が必要（目安）



トマトほ場の様子（7月）



出荷されるトマト



高野町の風景



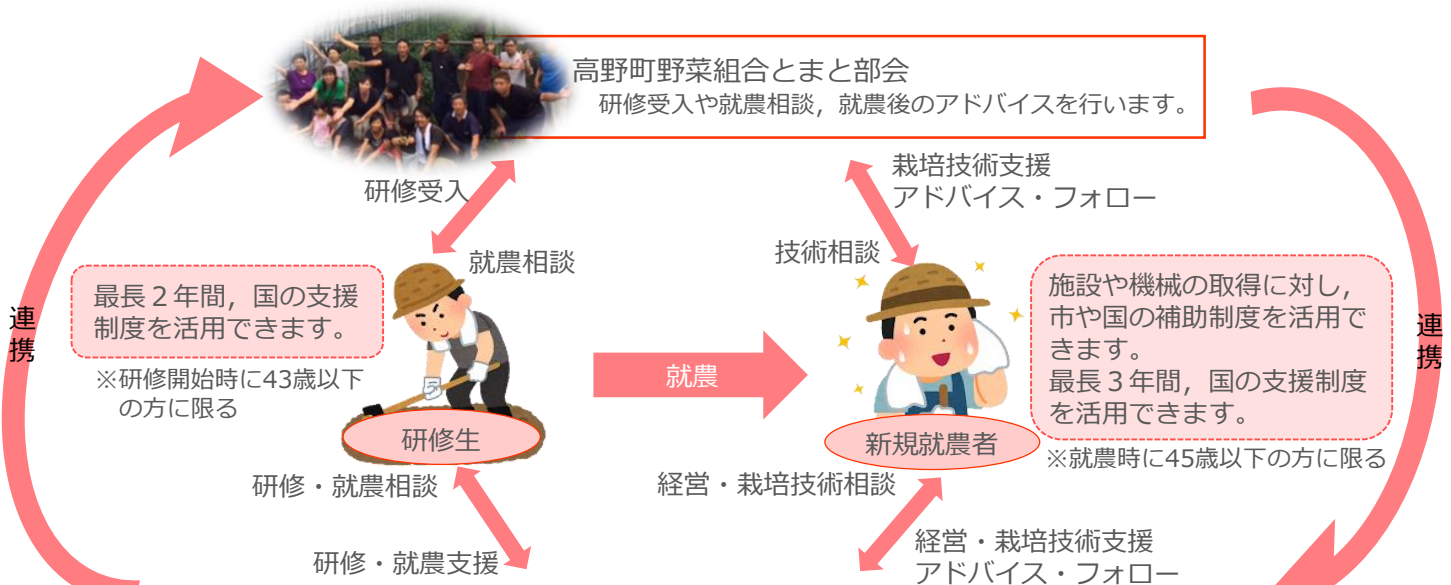
冬の高野町

- 広島県の最北端，島根県との県境にある町です。標高が高く，夏は涼しく冬は県内有数の豪雪地帯となる，冷涼な地域です。冬はウィンタースポーツを楽しむことができます。
- たかの移住サイトHP，庄原市HP（移住・定住のご案内）もご覧ください！



たかの移住サイトHP 庄原市HP

● 就農のサポート体制



高野地域自治振興区連絡協議会

空き家・空き農地の情報を提供します。



JAひろしま庄原北部アグリセンター

栽培に関する助言はもちろん，責任をもってトマトを販売します。



庄原市高野支所（市）

関係機関と連携し，支援制度の活用や住居・農地の確保などを支援します。



北部農林水産事務所（県）

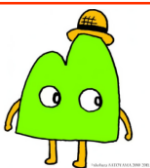
関係機関と連携し，研修中や就農後の支援制度の活用等を支援します。



北部農業技術指導所（県）

就農時の営農計画作成や，就農後の技術習得などを支援します。

見学・相談・就農体験 随時受け付けています！
お気軽にお問合せください！



☞ 見学，就農体験の相談はこちら

J Aひろしま庄原北部アグリセンター

TEL：0824-86-2213

E-mail:shobarahokubu-ac@jahiroshima.or.jp

住所：広島県庄原市高野町新市653-1

☞ 就農相談はこちら

庄原市役所高野支所

TEL：0824-86-2113

E-mail:sanken-tak@city.shobara.lg.jp

住所：広島県庄原市高野町新市1171-1